

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



ビデオレターの撮影をしています!(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

カンボジア孤児院では、カンボジアの社会福祉省NGO更新に向けて色々な手続きをしています。

数年毎の更新ですが、毎回いろいろな変更もあり、かなりの作業になっています。

ただ、更新する度に、この孤児院の歩みを振り返ることができ、特に、御協力して下さっている皆様のお力を再認識するに至り、本当に感謝するばかりです。と同時に、カンボジア孤児院を初め、各孤児院とも、やはり運営費の増額が切望されているところです。

働きが増し加われば、必要もまた増す、といったところでしょうか。

しかし、世界の状況といえ、一年毎、いえ数か月毎に大きな変化をみせており、ロシアとウクライナの紛争も解決されないまま、新たな問題も懸念されるところです。

このような中で、さらに多くの子供達を助けて行きたいと思っております。

どうぞこれからも御支援、御協力、何卒宜しくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チヨムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

小中高の子ども達は、これまで2校に分かれて通っていましたが、8月から2人が転校手続きを行って1校のみになりました。M校の小学生や大学生達も、新学期が近づいているので最後の後期試験が行われています。進級に関わる学年最後の試験ですから、最後の力を振り絞ってみんな頑張っているようです。良い結果を皆様にご報告できるようにと願っています。今年は、政府から受けている孤児院活動の為に登録手続きの更新と2項目が重なっている為、政府機関から8月と9月に2回の視察が行われました。現在は、担当の方からの連絡待ちといったところですが、これからも活動を続けて行く為の大切な更新手続きですので、今回も何とかスムーズに更新が出来るようにと願っています。

皆様からの継続したご支援の数々を、心から感謝致します。



小さい組のテレビタイム!大好きなFROZENをまた観てます!

## フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援ご協力を心から感謝致します。

子どもたちは週3日の学校での対面授業と週2日はオンラインとモジュールで授業を受けています。今年度の必要として、まず制服代を送って頂き感謝しています。在庫切れでまだ制服を受け取れていない子どもたちもいますが、各々のサイズが入荷されるのを待っています。パンデミックの間に子どもたちはとても成長しました。約3年間の自宅待機(オンライン授業)で、子どもたちの生活リズムもすっかり変わってしまいましたが、学校が再開し、また新しい生活にチャレンジしています。今年度の学費及び学用品のために\$ 6,209.82(約90万円)の必要があります。是非このためにも皆様のご支援をお願いいたします。この25年間礎の石フィリピン孤児院の働きを支えて下さり、本当にありがとうございます。皆様のご支援なしにこの働きは出来ません。子どもたちの未来を明るくするために、引き続き皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



学校が再開し子どもたちはまた制服をきるようになりました

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?ザンビアでは、学校の3学期が始まっています。7年生達は、11月に行われる、8年生(中2)に進級するための全国統一試験前の模擬試験を受けてきました。ところが、貧しい孤児である事を理由に、他校の生徒達に散々いじめられ、意気消沈して帰ってきました。これも孤児たちが通過する厳しい現実のひとつです。このような事に負けない心を育むのも、私たちの重要な役割になります。来年新たに30人の孤児たちを受け入れる事を希望しています。それによって、全部で約100人の孤児たちの支援



中高等学校建設の様子

が可能になるのですが、そのために、皆様のご支援をまだまだ必要としています。ひとりの孤児が朝食、昼食と授業を受けるためには、1ヶ月約\$50(5~7千円)の費用がかかります。どうか皆様の継続したご支援をよろしくお願い致します。また、9月1日より中高等学校の建設が始まっていて、来年1月には新入生たちを受け入れる事を目指しています。建設完了後に、PCを約30台、図書館の図書、椅子、机等々の購入が必要とされています。こちらは400~500万円の見積もりができています。こちらのご支援、ご協力も、どうぞよろしくお願い致します。

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援ありがとうございます。9月7日はブラジル独立記念日のイベントがありました。ブラジルの国旗の黄色、緑、青色をまとった人々が集い、盛り上がっていました。今年10月に大統領選挙、11月にサッカーのワールドカップを控えて、街全体がこの3色に飾られています。各演説では医療と教育面での充実を要求して「自分たちの子供たちを守り育てていく権利」が叫ばれていたのが印象的でした。イベント中に雷雨になり、バケツをひっくり返したような雨が降り、早い雨期の到来となりました。雨期が本格的に始まる直前は非常に気温が高くなる前兆があるようですが、この原稿を書いている今日は最高気温37度の予報でしたが、天に祈る気持ちで涼しくなってほしいと願っていたら、朝は涼しく17度で、最高気温も34度でホッと胸をなで下ろしました。先日は街を歩いていて、新しいブックストアを見つけました。オーナーの方が日系人ということで、ご好意で私の手作りの日本語ワークブックを置いてくださり、もし日本語を学びたい人がいたら紹介して下さることになりました。さらに皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



ブックストアと置いていただいている日本語ワークブック、ブラジル独立記念日のイベントの様子